2021年 3月15日 No.201　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第201号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

待遇据え置きは許されない

郵政本社前で組合員が声を上げる

郵政ユニオンは3月1日、春闘の要求項目を勝ちとっていく取り組みとして地本キャラバンを展開しました。

4拠点で情宣活動を行った後、郵政本社前で要求行動を行いました。コロナ禍による緊急事態宣言の中、規模を縮小しての行動でしたが、50名の参加となりました。

集団訴訟原告3人が発言

○「土曜休配の関係で、早朝から郵便区分を行う非正規社員は勤務時間の変更を示唆されているが、早朝勤務者は勤務時間が早朝でないと困る方も多く、不安と不満が広がっている」

○「会社は何か制度を変える度に労働者の待遇引き下げを行う。非正規の待遇引き上げをする際も、正社員の待遇引き下げを行って自身の負担を労働者に肩代わりさせる始末だ。会社が負担を負うべきものを労働者に負わせるな」

○「昨今の物価上昇と最賃据え置きに加え、コストコントロールの煽りを受けて生活に苦しむ労働者は多い。コロナ禍でも会社は利益を上げている。今春闘で6年連続ベアゼロをやめさせ、労働者全体の待遇引き上げを求める」

今こそ利益を労働者に回せ

このように全社員の労働条件引き上げと集団訴訟への決意が行われました。コロナ禍でも会社は利益を上げています。「コロナ禍だからベアゼロ」という言い分を許さず、全社員の賃金引き上げを求めて闘っていきましょう。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか